

2024年4月26日

上場会社名 京成電鉄株式会社  
 コード番号 9009 URL <https://www.keisei.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 敏也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結・IR課長 (氏名) 浅岡 祐介

TEL 047-712-7100

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	296,509	17.5	25,241	146.8	51,591	92.8	87,657	225.5
2023年3月期	252,338	17.8	10,228	—	26,764	—	26,929	—

(注) 包括利益 2024年3月期 94,000百万円 (227.7%) 2023年3月期 28,688百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	524.57	—	20.7	5.1	8.5
2023年3月期	161.72	—	7.0	2.9	4.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 25,927百万円 2023年3月期 17,401百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,064,202	469,157	42.4	2,778.53
2023年3月期	965,573	410,945	40.9	2,357.93

(参考) 自己資本 2024年3月期 451,622百万円 2023年3月期 394,912百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	60,045	28,137	△40,264	82,328
2023年3月期	47,238	△29,505	△20,916	34,410

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	8.50	—	11.50	20.00	3,378	12.4	0.9
2024年3月期	—	13.00	—	26.00	39.00	6,458	7.4	1.5
2025年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00		12.4	

(注) 2024年3月期期末配当金の内訳: 普通配当18円00銭 特別配当8円00銭

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	337,600	13.9	33,700	33.5	58,100	12.6	47,000	△46.4	289.16

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	172,411,185 株	2023年3月期	172,411,185 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	9,870,953 株	2023年3月期	4,928,374 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	167,102,107 株	2023年3月期	166,523,301 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	88,646	21.8	12,072	137.9	17,052	297.2	67,711	—
2023年3月期	72,773	16.1	5,075	—	4,293	—	2,575	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	401.74	—
2023年3月期	15.30	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	676,638	210,376	31.1	1,283.35
2023年3月期	605,633	176,421	29.1	1,044.36

(参考) 自己資本 2024年3月期 210,376百万円 2023年3月期 176,421百万円

<個別業績の前期実績との差異理由>

2024年3月期の個別業績につきましては、インバウンド需要の増加により成田空港輸送が好調に推移したことや新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行したことに伴い移動需要が回復したことにより鉄道事業が増収増益となったこと、関係会社株式売却益を特別利益に計上したことにより収益、利益ともに増加し、前期実績との差異が生じました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は異なる結果となる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. (4) 今後の見通し」をご覧ください。

2.当社は、2024年5月20日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

3.決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P2
(1) 当期の経営成績の概況	P2
(2) 当期の財政状態の概況	P3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P4
(4) 今後の見通し	P4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P5
(1) 連結貸借対照表	P5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P12
(継続企業の前提に関する注記)	P12
(セグメント情報)	P12
(1株当たり情報)	P13
(重要な後発事象)	P13
4. 決算補足説明資料	P14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行し、企業収益の改善や個人消費の持ち直しがみられるものの、雇用環境の変化に加え、円安や物価上昇の影響もあり、緩やかな回復となりました。

このような状況の中で、当社グループは、中期経営計画「D1プラン」(2022~2024年度)において、「コロナ禍による低迷から成長軌道へと回帰するとともに、長期ビジョン実現に向けた経営推進体制を整備する」を中期経営目標として掲げ、諸施策を推進してまいりました。

また、2025年4月1日を効力発生日とし、当社を存続会社、新京成電鉄株式会社を消滅会社とする合併契約を10月31日付で締結いたしました。

以上の結果、営業収益は2,965億9百万円(前期比17.5%増)となり、営業利益は252億4千1百万円(前期比146.8%増)となりました。経常利益は、515億9千1百万円(前期比92.8%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、関係会社株式売却益の計上により、876億5千7百万円(前期比225.5%増)となりました。

#### <運輸業>

鉄道事業では、ホームドア等の整備を推進するため、3月より「鉄道駅バリアフリー料金制度」に基づく料金收受を開始いたしました。安全輸送確保の取り組みとして、異常時対応等のさらなる迅速化を図るため、デジタル方式の列車無線へ完全移行したほか、押上駅にホームドアを設置いたしました。また、高架橋及び駅の耐震補強工事等を進めました。

大規模工事については、葛飾区内の押上線連続立体化事業において、京成立石駅仮駅舎新設工事を推進したほか、本線荒川橋梁架替事業等、各種工事を推進いたしました。また、成田空港の機能強化に伴う輸送力の強化に向けて、宗吾車両基地の新工場建設に向けた準備工事を実施し、2024年4月に起工式を行いました。

営業面では、11月にダイヤ改正を実施し、LCC等夜間到着便をご利用のお客様の利便性向上のため、成田空港を深夜時間帯に出発するスカイライナーを1本増発いたしました。また、海外旅行博への出展による訪日外国人旅客の誘致等、海外プロモーションの強化を実施したほか、韓国等海外の航空会社や鉄道会社と連携した各種施策やWeChatを用いたスカイライナーチケットの販売開始等、海外における営業強化に取り組みました。さらに、仙台等の各都市において、スカイライナー周知を行ったほか、「スカイライナーご利用4500万人達成記念式典」を開催いたしました。

バス事業では、高速バス路線において、成田空港発着の路線を中心に減便していた路線の運行を再開したほか、繁忙期等において臨時便の運行を積極的に行うなど、需要の取り込みを図りました。また、ミチノテラス豊洲(ラビスタ東京ベイ)~羽田空港間で新規路線の運行を開始いたしました。一般乗合バス路線においては、東京BRT株式会社及び京成バス株式会社において、晴海五丁目地区と都心部を結ぶ新たなルートの運行を開始したほか、需要の変化に応じたダイヤ改正等を実施いたしました。また、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みとして、関東鉄道株式会社及び京成バス株式会社において、EV(電気自動車)車両を導入いたしました。

タクシー事業では、回復した需要の着実な取り込みを図りました。また、京成タクシー市川株式会社及び株式会社舞浜リゾートキャブにおいて、EV(電気自動車)車両を導入するなど、各種施策を実施いたしました。

以上の結果、営業収益は1,803億6千万円(前期比22.0%増)となり、営業利益は119億6千7百万円(前期は営業利益7億8千4百万円)となりました。

#### <流通業>

ストア業では、株式会社京成ストアにおいて、フランチャイズ契約に基づき「業務スーパー八街店」等の2店舗をオープンしたほか、一部店舗において太陽光発電設備を導入いたしました。また、株式会社コミュニティ京成において、「ファミリーマート印旛日本医大駅店」をオープンしたほか、「PRONTO ららテラスTOKYO-BAY店」等の2店舗の運営を引き継ぎました。さらに、新京成リテーリングネット株式会社において、「セブン-イレブン浦安舞浜店」の運営を引き継ぐなど、収益の拡大に努めました。

その他流通業では、京成バラ園芸株式会社において、期間限定でいちご狩り施設をオープンするなど、集客に努めました。

以上の結果、営業収益は562億9千2百万円（前期比9.8%増）となり、営業利益は4億4千5百万円（前期は営業損失4億2千9百万円）となりました。

#### <不動産業>

不動産賃貸業では、収益の拡大及び事業基盤の拡充に向け、積極的な投資を行いました。足立区千住河原町において賃貸住宅の建設工事を推進したほか、葛飾区金町、船橋市本町、柏市末広町の賃貸施設を取得いたしました。また、沿線活性化に向け、都内エリアの18物件等賃貸住宅の取得・建設工事を推進いたしました。

不動産販売業では、中高層住宅「パークホームズ千葉」及び「サングランデ千葉 都賀テラス」の全戸引き渡しを完了したほか、来年度に引き渡し予定の中高層住宅「プレミスト千葉公園」を販売いたしました。また、中高層住宅予定地として、流山市南流山等の土地を取得いたしました。

このほか、複合施設予定地として、鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷駅前県有地を取得いたしました。

以上の結果、営業収益は335億2千5百万円（前期比15.8%増）となり、営業利益は100億7千7百万円（前期比2.9%増）となりました。

#### <レジャー・サービス業>

レジャー・サービス業では、ホテル・レストラン等の施設においてインバウンドを中心に回復した需要の着実な取り込みを図りました。また、京成ホテルミラマールにおいて、営業運転を終了した鉄道車両の一部を再利用し、コンセプトルームを新設するなど新規顧客の獲得に努めました。さらに、京成トラベルサービス株式会社において、鉄道会社やバス会社と連携した多様な旅行商品の企画・催行により、収益の確保に努めました。このほか、業務効率化等を目的に、京成グループ各社の定型業務等について株式会社We京成に集約いたしました。

以上の結果、営業収益は170億4千7百万円（前期比35.5%増）となり、営業利益は7億1千6百万円（前期は営業損失8億2千4百万円）となりました。

#### <建設業>

建設業では、鉄道施設改良工事等を実施したほか、共同企業体による大規模工事への参入や当社グループ外への積極的な営業活動により、受注拡大に努めました。

以上の結果、営業収益は314億1千4百万円（前期比12.4%増）となり、営業利益は18億2千6百万円（前期比68.9%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前期末比986億2千8百万円（10.2%）増の1兆642億2百万円となりました。これは、設備投資により、「有形固定資産」が増加したことによるものです。

負債合計は、前期末比404億1千7百万円（7.3%）増の5,950億4千4百万円となりました。これは、「未払法人税等」が増加したことによるものです。

純資産合計は、前期末比582億1千1百万円（14.2%）増の4,691億5千7百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により「利益剰余金」が増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### 《営業活動によるキャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益に減価償却費等を調整した結果、600億4千5百万円の収入となり、前連結会計年度と比べ128億6百万円の収入増となりました。

#### 《投資活動によるキャッシュ・フロー》

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の売却による収入等により281億3千7百万円の収入となりました。

#### 《財務活動によるキャッシュ・フロー》

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出等により402億6千4百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ193億4千7百万円の支出増となりました。

### (4) 今後の見通し

2025年3月期の営業収益は、運輸業における成田空港輸送の増加や流通業、建設業におけるM&A等により3,376億円（前期比13.9%増）を見込んでおります。

なお、M&A先については、本日（2024年4月26日）時点で決定した事実はございません。

営業利益は337億円（前期比33.5%増）、経常利益は581億円（前期比12.6%増）を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度において関係会社株式売却益を計上したことの反動により470億円（前期比46.4%減）となる見込みです。

セグメント別の連結業績予想については、添付資料16ページ「連結業績予想」をご覧ください。

※連結業績予想については、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は異なる結果となる場合があります。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は鉄道事業を中心とする公共性の高い業種でありますので、今後の事業展開と経営基盤の強化安定に必要な内部留保資金の確保や業績等を勘案しながら、安定的かつ継続的に利益還元していくことを基本方針としております。

当期の期末配当金は、上記の基本方針に基づき、また、関係会社株式の一部譲渡による特別利益計上に伴い、特別配当8円を加算し、1株につき26円（普通配当18円 特別配当8円）を予定しております。

また、次期の配当につきましては、年間配当金36円（中間配当金18円、期末配当金18円）を予定しております。

内部留保資金につきましては、引き続き、運転保安及び旅客サービスの向上等の設備投資を計画しておりますので、これらの資金需要に備えるとともに、有利子負債の削減を図ってまいりたい所存です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、日本基準を適用しております。他の会計基準に関する情報収集を行っておりますが、現時点では、財務諸表作成に係るコスト・ベネフィット、同業他社との比較可能性を勘案し、従来から適用している日本基準を適用することが最も合理的と考えており、特段の環境変化がない限り、今後とも日本基準を適用する方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,607	82,459
受取手形、売掛金及び契約資産	28,445	31,755
分譲土地建物	6,224	8,013
商品	2,246	2,255
仕掛品	168	109
原材料及び貯蔵品	4,085	4,235
その他	14,420	15,365
貸倒引当金	△36	△29
流動資産合計	90,160	144,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	321,354	326,722
機械装置及び運搬具（純額）	30,780	30,422
土地	207,127	217,725
リース資産（純額）	29,506	28,910
建設仮勘定	42,636	51,348
その他（純額）	4,168	4,804
有形固定資産合計	635,573	659,935
無形固定資産		
リース資産	1,161	1,220
その他	11,934	11,090
無形固定資産合計	13,095	12,310
投資その他の資産		
投資有価証券	202,892	225,591
長期貸付金	160	182
退職給付に係る資産	178	176
繰延税金資産	18,987	17,012
その他	4,219	4,509
貸倒引当金	△183	△184
投資その他の資産合計	226,256	247,286
固定資産合計	874,925	919,533
繰延資産	486	502
資産合計	965,573	1,064,202



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,723	25,461
短期借入金	55,986	69,194
1年内償還予定の社債	20,000	10,150
リース債務	4,985	4,856
未払法人税等	2,504	30,925
賞与引当金	3,954	4,225
その他	74,483	78,945
流動負債合計	182,638	223,759
固定負債		
社債	110,450	120,300
長期借入金	148,431	140,237
鉄道・運輸機構長期未払金	36,710	33,645
リース債務	19,964	19,957
繰延税金負債	2,128	2,713
退職給付に係る負債	39,784	39,870
その他	14,519	14,560
固定負債合計	371,989	371,284
負債合計	554,627	595,044
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	34,396	34,404
利益剰余金	335,790	419,309
自己株式	△13,641	△45,171
株主資本合計	393,350	445,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,537	6,851
退職給付に係る調整累計額	△975	△575
その他の包括利益累計額合計	1,562	6,276
非支配株主持分	16,033	17,535
純資産合計	410,945	469,157
負債純資産合計	965,573	1,064,202



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収益	252,338	296,509
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	198,178	221,788
販売費及び一般管理費	43,930	49,479
営業費合計	242,109	271,268
営業利益	10,228	25,241
営業外収益		
受取利息	249	312
受取配当金	219	258
持分法による投資利益	17,401	25,927
雇用調整助成金	269	—
雑収入	2,804	3,223
営業外収益合計	20,944	29,721
営業外費用		
支払利息	2,420	2,558
助成金返還損	1,227	—
雑支出	760	813
営業外費用合計	4,408	3,372
経常利益	26,764	51,591
特別利益		
関係会社株式売却益	—	70,853
工事負担金等受入額	1,207	1,962
負ののれん発生益	9,214	—
その他	543	183
特別利益合計	10,965	73,000
特別損失		
固定資産圧縮損	1,025	1,552
減損損失	1,834	542
固定資産除却損	520	441
段階取得に係る差損	1,470	—
その他	20	114
特別損失合計	4,871	2,651
税金等調整前当期純利益	32,858	121,940
法人税、住民税及び事業税	3,140	31,675
法人税等調整額	1,752	978
法人税等合計	4,892	32,653
当期純利益	27,966	89,286
非支配株主に帰属する当期純利益	1,036	1,629
親会社株主に帰属する当期純利益	26,929	87,657

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	27,966	89,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	465	3,412
退職給付に係る調整額	632	121
持分法適用会社に対する持分相当額	△375	1,179
その他の包括利益合計	722	4,714
包括利益	28,688	94,000
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,601	92,371
非支配株主に係る包括利益	1,086	1,629

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	36,803	28,410	309,843	△6,184	368,873
当期変動額					
剰余金の配当			△2,887		△2,887
親会社株主に帰属する当期純利益			26,929		26,929
連結範囲の変動			1,099		1,099
連結子会社株式の取得による持分の増減		△0			△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		98			98
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動		61	805		867
自己株式の取得				△24,553	△24,553
自己株式の処分		0		2	2
株式交換による増加		5,825		17,094	22,920
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5,986	25,947	△7,456	24,476
当期末残高	36,803	34,396	335,790	△13,641	393,350

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,210	38	△1,358	890	17,941	387,705
当期変動額						
剰余金の配当						△2,887
親会社株主に帰属する当期純利益						26,929
連結範囲の変動						1,099
連結子会社株式の取得による持分の増減						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						98
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動						867
自己株式の取得						△24,553
自己株式の処分						2
株式交換による増加						22,920
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	326	△38	383	672	△1,907	△1,235
当期変動額合計	326	△38	383	672	△1,907	23,240
当期末残高	2,537	—	△975	1,562	16,033	410,945

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	36,803	34,396	335,790	△13,641	393,350
当期変動額					
剰余金の配当			△4,138		△4,138
親会社株主に帰属する当期純利益			87,657		87,657
連結範囲の変動					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△0			△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		7			7
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動					—
自己株式の取得				△31,606	△31,606
自己株式の処分					—
株式交換による増加					—
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				75	75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7	83,518	△31,530	51,995
当期末残高	36,803	34,404	419,309	△45,171	445,345

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,537	—	△975	1,562	16,033	410,945
当期変動額						
剰余金の配当						△4,138
親会社株主に帰属する当期純利益						87,657
連結範囲の変動						—
連結子会社株式の取得による持分の増減						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						7
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動						—
自己株式の取得						△31,606
自己株式の処分						—
株式交換による増加						—
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減						75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,314	—	400	4,714	1,502	6,216
当期変動額合計	4,314	—	400	4,714	1,502	58,211
当期末残高	6,851	—	△575	6,276	17,535	469,157

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	32,858	121,940
減価償却費	31,616	33,352
減損損失	1,834	542
固定資産圧縮損	1,025	1,552
固定資産除却損	609	1,075
受取利息及び受取配当金	△468	△570
支払利息	2,420	2,558
持分法による投資損益 (△は益)	△17,401	△25,927
雇用調整助成金	△269	—
助成金返還損	1,227	—
負ののれん発生益	△9,214	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	1,470	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△70,853
工事負担金等受入額	△1,207	△1,962
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△406	△2,144
その他	6,925	2,095
小計	51,020	61,657
利息及び配当金の受取額	2,942	4,005
利息の支払額	△2,375	△2,518
雇用調整助成金の受取額	439	—
助成金の返還額	△1,344	—
法人税等の支払額	△3,443	△3,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,238	60,045
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△32,832	△54,535
固定資産の売却による収入	850	872
工事負担金等受入による収入	2,512	5,343
関係会社株式の売却による収入	—	80,131
投資有価証券の取得による支出	△33	△3,336
その他	△1	△336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,505	28,137
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	825	4,129
長期借入れによる収入	14,608	16,080
長期借入金の返済による支出	△15,690	△15,195
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△4,000	—
社債の発行による収入	19,900	19,900
社債の償還による支出	—	△20,000
鉄道・運輸機構未払金の返済による支出	△3,009	△3,888
リース債務の返済による支出	△6,635	△5,393
自己株式の取得による支出	△23,664	△31,606
配当金の支払額	△2,887	△4,138
その他	△363	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,916	△40,264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,182	47,918
現金及び現金同等物の期首残高	25,277	34,410
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額	11,623	—
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	585	—
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	106	—
現金及び現金同等物の期末残高	34,410	82,328

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

なお、当社は、鉄道事業を中心にグループを展開しており、報告セグメント及び主要な事業内容は次のとおりであります。

(報告セグメント)	(主要な事業内容)
運輸業	— 鉄道、バス、タクシー等の営業を行っております。
流通業	— ストア業、百貨店業等により商品の販売等を行っております。
不動産業	— 不動産賃貸、不動産販売等を行っております。
レジャー・サービス業	— ホテル、旅行業等を行っております。
建設業	— 土木・建築工事等の請負を行っております。
その他の事業	— 鉄道車両、自動車の整備等を行っております。

## 2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	計	調整額(注1)	連結財務諸表計上額(注2)
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	147,233	50,740	21,879	10,003	17,355	5,126	252,338	—	252,338
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	625	523	7,072	2,577	10,588	4,023	25,411	△25,411	—
計	147,859	51,264	28,952	12,580	27,944	9,149	277,750	△25,411	252,338
セグメント利益又は損失(△)	784	△429	9,794	△824	1,081	57	10,463	△235	10,228
セグメント資産	510,056	23,811	213,937	8,613	20,513	10,402	787,335	178,237	965,573
その他の項目									
減価償却費	25,047	970	5,217	282	52	116	31,686	△70	31,616
減損損失	47	1,747	—	39	—	—	1,834	—	1,834
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	25,138	1,608	10,899	450	35	121	38,254	—	38,254

(注) 1 (1) セグメント利益又は損失の調整額は、子会社株式の取得関連費用、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び全社資産の金額226,285百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金・預金及び短期貸付金)、長期投資資金(投資有価証券及び長期貸付金)及び持分法適用会社株式であります。

(3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、新規連結に伴う増加額を含めておりません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	計	調整額 (注1)	連結財務諸表計上額 (注2)
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	179,550	55,622	26,018	12,675	17,600	5,042	296,509	—	296,509
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	809	670	7,506	4,372	13,813	5,019	32,192	△32,192	—
計	180,360	56,292	33,525	17,047	31,414	10,061	328,702	△32,192	296,509
セグメント利益	11,967	445	10,077	716	1,826	228	25,262	△20	25,241
セグメント資産	517,918	25,154	234,305	9,853	22,172	11,975	821,380	242,821	1,064,202
その他の項目									
減価償却費	26,344	733	5,879	293	49	133	33,433	△81	33,352
減損損失	24	259	48	210	—	—	542	—	542
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	34,474	1,510	24,811	484	31	172	61,484	△776	60,708

- (注) 1 (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。  
(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び全社資産の金額291,316百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金・預金及び短期貸付金)、長期投資資金(投資有価証券及び長期貸付金)及び持分法適用会社株式であります。  
(3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,357.93 円	2,778.53 円
1株当たり当期純利益	161.72 円	524.57 円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	26,929	87,657
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	26,929	87,657
普通株式の期中平均株式数 (千株)	166,523	167,102

## (重要な後発事象)

当社は、2024年4月26日開催の取締役会において、当社の連結子会社である関東鉄道株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換(効力発生日：2024年9月1日)を行うことを決議いたしました。なお、本株式交換は、2024年6月25日開催予定の関東鉄道株式会社における定時株主総会の承認を前提としております。

詳細につきましては、本日(2024年4月26日)公表の「京成電鉄株式会社による関東鉄道株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結(簡易株式交換)のお知らせ」をご参照ください。



## 4. 決算補足説明資料

## ■連結損益計算書

・移動需要の回復により、増収増益  
 ・新京成電鉄株式会社連結子会社化影響 営業収益: +100億円 営業利益: +11億円

単位:百万円、%		2023/3 実績	2024/3 実績	増減	率
運輸業	営業収益	147,859	<b>180,360</b>	32,501	22.0
	営業利益	784	<b>11,967</b>	11,183	-
流通業	営業収益	51,264	<b>56,292</b>	5,028	9.8
	営業利益	△429	<b>445</b>	874	-
不動産業	営業収益	28,952	<b>33,525</b>	4,573	15.8
	営業利益	9,794	<b>10,077</b>	282	2.9
レジャー・サービス業	営業収益	12,580	<b>17,047</b>	4,467	35.5
	営業利益	△824	<b>716</b>	1,540	-
建設業	営業収益	27,944	<b>31,414</b>	3,469	12.4
	営業利益	1,081	<b>1,826</b>	745	68.9
その他の事業	営業収益	9,149	<b>10,061</b>	911	10.0
	営業利益	57	<b>228</b>	171	300.6
小計	営業収益	277,750	<b>328,702</b>	50,951	18.3
	営業利益	10,463	<b>25,262</b>	14,798	141.4
連結修正	営業収益	△25,411	<b>△32,192</b>	△6,780	-
	営業利益	△235	<b>△20</b>	214	-
連結	営業収益	252,338	<b>296,509</b>	44,171	17.5
	営業利益	10,228	<b>25,241</b>	15,012	146.8
営業外収益		20,944	<b>29,721</b>	8,777	41.9
営業外費用		4,408	<b>3,372</b>	△1,036	△23.5
経常利益		26,764	<b>51,591</b>	24,826	92.8
特別利益		10,965	<b>73,000</b>	62,034	565.7
特別損失		4,871	<b>2,651</b>	△2,220	△45.6
税金等調整前当期純利益		32,858	<b>121,940</b>	89,081	271.1
法人税	法人税等	3,140	<b>31,675</b>	28,534	908.7
	同調整額	1,752	<b>978</b>	△774	△44.2
	計	4,892	<b>32,653</b>	27,760	567.4
当期純利益		27,966	<b>89,286</b>	61,320	219.3
非支配株主に帰属する当期純利益		1,036	<b>1,629</b>	592	57.2
親会社株主に帰属する当期純利益		26,929	<b>87,657</b>	60,727	225.5

## 営業外収益

持分法による投資利益 17,401 **25,927**

## 特別利益

関係会社株式売却益 — **70,853**

負ののれん発生益 9,214 —

## Ⅰ主要セグメントの内訳

### ・運輸業

単位:百万円、%		2023/3 実績	2024/3 実績	増減	率
鉄道事業	営業収益	72,017	<b>91,939</b>	19,921	27.7
	営業利益	△ 337	<b>8,083</b>	8,421	-
バス事業	営業収益	47,548	<b>55,975</b>	8,426	17.7
	営業利益	721	<b>2,999</b>	2,277	315.7
タクシー事業	営業収益	28,293	<b>32,446</b>	4,152	14.7
	営業利益	400	<b>884</b>	484	121.2
運輸業	営業収益	147,859	<b>180,360</b>	32,501	22.0
	営業利益	784	<b>11,967</b>	11,183	-

### ・流通業

単位:百万円、%		2023/3 実績	2024/3 実績	増減	率
ストア業	営業収益	35,497	<b>40,747</b>	5,250	14.8
	営業利益	△ 65	<b>541</b>	607	-
百貨店業	営業収益	10,404	<b>9,921</b>	△ 482	△4.6
	営業利益	△ 344	<b>△ 197</b>	147	-
その他	営業収益	5,363	<b>5,623</b>	260	4.9
	営業利益	△ 18	<b>101</b>	119	-
流通業	営業収益	51,264	<b>56,292</b>	5,028	9.8
	営業利益	△ 429	<b>445</b>	874	-

### ・不動産業

単位:百万円、%		2023/3 実績	2024/3 実績	増減	率
賃貸業	営業収益	22,938	<b>25,875</b>	2,936	12.8
	営業利益	9,436	<b>9,362</b>	△ 73	△0.8
販売業	営業収益	1,856	<b>3,273</b>	1,417	76.4
	営業利益	57	<b>291</b>	233	402.5
管理業	営業収益	4,157	<b>4,376</b>	219	5.3
	営業利益	300	<b>424</b>	123	41.0
不動産業	営業収益	28,952	<b>33,525</b>	4,573	15.8
	営業利益	9,794	<b>10,077</b>	282	2.9

## Ⅰ連結業績予想

### Ⅰ連結損益計算書

- ・運輸業において成田空港輸送の増加を見込む
- ・流通業、建設業において現在検討中のM&Aを見込む

単位:百万円、%		2024/3 実績	2025/3 業績予想	増減	率
運輸業	営業収益	180,360	<b>195,600</b>	15,239	8.4
	営業利益	11,967	<b>18,500</b>	6,532	54.6
流通業	営業収益	56,292	<b>61,600</b>	5,307	9.4
	営業利益	445	<b>700</b>	254	57.2
不動産業	営業収益	33,525	<b>35,500</b>	1,974	5.9
	営業利益	10,077	<b>11,100</b>	1,022	10.1
レジャー・サービス業	営業収益	17,047	<b>19,100</b>	2,052	12.0
	営業利益	716	<b>700</b>	△ 16	△ 2.2
建設業	営業収益	31,414	<b>50,400</b>	18,985	60.4
	営業利益	1,826	<b>2,200</b>	373	20.4
その他の事業	営業収益	10,061	<b>11,600</b>	1,538	15.3
	営業利益	228	<b>500</b>	271	118.6
小計	営業収益	328,702	<b>373,800</b>	45,097	13.7
	営業利益	25,262	<b>33,700</b>	8,437	33.4
連結修正	営業収益	△ 32,192	<b>△ 36,200</b>	△ 4,007	-
	営業利益	△ 20	<b>0</b>	20	-
連結	営業収益	296,509	<b>337,600</b>	41,090	13.9
	営業利益	25,241	<b>33,700</b>	8,458	33.5
経常利益		51,591	<b>58,100</b>	6,508	12.6
親会社株主に帰属する当期純利益		87,657	<b>47,000</b>	△ 40,657	△ 46.4

#### 営業外収益

持分法による投資利益	25,927	<b>25,500</b>
特別利益		
関係会社株式売却益	70,853	—

## Ⅰ連結業績予想

### Ⅰ主要セグメントの内訳

#### ・運輸業

単位:百万円、%		2024/3 実績	2025/3 業績予想	増減	率
鉄道事業	営業収益	91,939	<b>100,000</b>	8,060	8.8
	営業利益	8,083	<b>13,000</b>	4,916	60.8
バス事業	営業収益	55,975	<b>60,800</b>	4,824	8.6
	営業利益	2,999	<b>4,300</b>	1,300	43.4
タクシー事業	営業収益	32,446	<b>34,800</b>	2,353	7.3
	営業利益	884	<b>1,200</b>	315	35.6
運輸業	営業収益	180,360	<b>195,600</b>	15,239	8.4
	営業利益	11,967	<b>18,500</b>	6,532	54.6

#### ・流通業

単位:百万円、%		2024/3 実績	2025/3 業績予想	増減	率
ストア業	営業収益	40,747	<b>45,200</b>	4,452	10.9
	営業利益	541	<b>500</b>	△ 41	△ 7.7
百貨店業	営業収益	9,921	<b>10,500</b>	578	5.8
	営業利益	△ 197	<b>0</b>	197	-
その他	営業収益	5,623	<b>5,900</b>	276	4.9
	営業利益	101	<b>200</b>	98	97.8
流通業	営業収益	56,292	<b>61,600</b>	5,307	9.4
	営業利益	445	<b>700</b>	254	57.2

#### ・不動産業

単位:百万円、%		2024/3 実績	2025/3 業績予想	増減	率
賃貸業	営業収益	25,875	<b>27,700</b>	1,824	7.1
	営業利益	9,362	<b>10,700</b>	1,337	14.3
販売業	営業収益	3,273	<b>3,100</b>	△ 173	△ 5.3
	営業利益	291	<b>100</b>	△ 191	△ 65.7
管理業	営業収益	4,376	<b>4,700</b>	323	7.4
	営業利益	424	<b>300</b>	△ 124	△ 29.3
不動産業	営業収益	33,525	<b>35,500</b>	1,974	5.9
	営業利益	10,077	<b>11,100</b>	1,022	10.1

## ■鉄道事業 輸送人員及び旅客運輸収入内訳表(単体)

単位:千人、百万円、%		2023/3 実績	2024/3 実績	増減	率
輸送人員	定期	144,445	<b>152,592</b>	8,147	5.6
	定期外	106,763	<b>121,934</b>	15,171	14.2
	計	251,208	<b>274,526</b>	23,318	9.3
	うち成田空港発着	(13,952)	<b>(21,911)</b>	(7,959)	(57.0)
	うち有料特急	(3,719)	<b>(7,132)</b>	(3,413)	(91.8)
旅客運輸収入	定期	17,477	<b>18,469</b>	991	5.7
	定期外	34,207	<b>46,594</b>	12,386	36.2
	計	51,684	<b>65,063</b>	13,378	25.9
	うち成田空港発着	(13,153)	<b>(23,714)</b>	(10,560)	(80.3)
	うち有料特急	(3,629)	<b>(7,165)</b>	(3,536)	(97.4)

### [参考] 2019年度との比較

単位:千人、百万円、%		2020/3 実績	2024/3 実績	増減	率
輸送人員	定期	173,808	<b>152,592</b>	△ 21,216	△12.2
	定期外	119,014	<b>121,934</b>	2,920	2.5
	計	292,822	<b>274,526</b>	△ 18,296	△6.2
	うち成田空港発着	(21,717)	<b>(21,911)</b>	(194)	(0.9)
	うち有料特急	(6,079)	<b>(7,132)</b>	(1,053)	(17.3)
旅客運輸収入	定期	21,702	<b>18,469</b>	△ 3,233	△14.9
	定期外	43,510	<b>46,594</b>	3,083	7.1
	計	65,213	<b>65,063</b>	△ 149	△0.2
	うち成田空港発着	(21,177)	<b>(23,714)</b>	(2,536)	(12.0)
	うち有料特急	(5,843)	<b>(7,165)</b>	(1,322)	(22.6)

### ■業績予想:前期比

単位:千人、百万円、%		2024/3 実績	2025/3 業績予想	増減	率
輸送人員	定期	152,592	<b>158,271</b>	5,679	3.7
	定期外	121,934	<b>124,622</b>	2,688	2.2
	計	274,526	<b>282,893</b>	8,367	3.0
	うち成田空港発着	(21,911)	<b>(25,291)</b>	(3,380)	(15.4)
	うち有料特急	(7,132)	<b>(8,590)</b>	(1,458)	(20.4)
旅客運輸収入	定期	18,469	<b>20,050</b>	1,581	8.6
	定期外	46,594	<b>52,081</b>	5,487	11.8
	計	65,063	<b>72,132</b>	7,069	10.9
	うち成田空港発着	(23,714)	<b>(28,691)</b>	(4,976)	(21.0)
	うち有料特急	(7,165)	<b>(8,739)</b>	(1,573)	(22.0)

以上